

第1回 令和5年度 環境物質科学専攻 修士2年中間発表会

日時：令和5年5月24日(水) 13:00～

場所：創成科学研究棟 5F 大会議室

形式：口頭発表10分、質疑応答5分

座長：岡本 拓也

- 13:00 京谷 悠里 超分子分極構造と単一次元鎖磁石からなる低次元マルチフェロイックの開拓
- 13:15 新井 直 担持 Au 触媒を用いたバイオマス由来フラン化合物の酸化的エステル化
- 13:30 佐藤 未悠 $\text{MoO}_x/\text{Ti}_2\text{O}_3$ の合成と酸触媒としての応用
- 13:45 鈴木 麟太郎 BINAP 系配位子で保護された金クラスターの構造とキラル特性
- 14:00–14:15 休 憩

座長：高橋 仁徳

- 14:15 前田 侑也 N 末端修飾剤トリアゾールカルボアルデヒドを用いたアルブミンの位置特異的ワンポット二重修飾
- 14:30 上江州 杏佳 蛍光標識キトサンオリゴマーの植物体内における挙動の解明
- 14:45 谷奥 真治 Pt 含有三元合金ナノワイヤーの合成と電極触媒活性
- 15:00 コノリー 里沙 長鎖アルキル基を有するトリアゾールカルボアルデヒド誘導体により N 末端修飾されたタンパク質の調製とリポソーム表面への固定化
- 15:15–15:30 休 憩

座長：諸角 達也

- 15:30 堀川 真実子 擬ポリロタキサン超分子からなる一次元分極構造のリラクサー類似誘電応答とドーピング効果
- 15:45 佐藤 加奈 低温での N_2O 還元反応に活性を示す担持金属触媒の探索
- 16:00 胡 暁雨 Aggregation behavior of Au_{25} cluster protected by amphiphilic ligands
- 16:15 五十嵐 優 トリアゾールカルボアルデヒド誘導体によるアルブミン N 末端のアジド化と歪み促進型アジド-アルキン環化付加反応を利用した材料表面への固定化
- 16:30–16:45 休 憩

座長：大須賀 遼太

- 16:45 Liu Xiyang Multiferroics based on two-dimensional oxalate complexes containing various transition metal cations and supramolecular structures
- 17:00 野田 純希 接着性を付与したキトサン材料の調製と性能評価
- 17:15 中宿 朱里 中空型ポリ酸{Mo₁₃₂}内部空間への有機ゲストの不可逆的とじ込め
- 17:30 西山 仁人 電気化学測定と分光計測を用いたチトクロム c 酸化酵素におけるアロステリック相互作用の理解
- 17:45 終了